

令和7年(1月～6月)労働災害の発生状況

労働者死傷病報告(休業4日以上)の死傷災害により作成

()内の数値は死亡者数(内数)を表す

新型コロナウイルス感染症のり患者数を除く

業種別の労働災害発生状況(対前年比)

【表 業種別の労働災害発生状況】

姫路労働基準監督署

業 種	令和7年(1月～6月)				前 年 同 期				前 年 比 較				
	死傷者数		構成比		死傷者数		構成比		増減数		増減率		
	(人)	(%)	(%)	(%)	(人)	(%)	(%)	(%)	(人)	(%)	(%)	(%)	
全 産 業	307	(4)	100.0%	(100.0%)	339	(1)	100.0%	(100.0%)	-32	(3)	-9.1%	(300.0%)	
第一・二次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を 含む)	166	(4)	53.9%	(80.0%)	190	(1)	56.0%	(100.0%)	-24	(3)	-12.6%	(300.0%)	
製 造 業	85	(2)	27.6%	(40.0%)	102	(1)	30.1%	(100.0%)	-17	(1)	-16.7%	(100.0%)	
鉱 業	1		0.3%	()				()	1	()	-	(-)	
建 設 業	35	(2)	11.4%	(40.0%)	29		8.6%	()	6	(2)	20.7%	(200.0%)	
運 輸 交 通 業	38		12.3%	()	49		14.5%	()	-11	()	-22.4%	(-)	
貨 物 取 扱 業	1		0.3%	()	3		0.9%	()	-2	()	-66.7%	(-)	
農 林 業	5		1.6%	()	4		1.2%	()	1	()	25.0%	(-)	
畜 産 ・ 水 産 業	1		0.3%	()	3		0.9%	()	-2	()	-66.7%	(-)	
第三次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を 除く)	141		46.1%	(20.0%)	149		44.0%	()	-8	()	-5.4%	(-)	
商 業	卸 売 業	10		3.2%	()	5		1.5%	()	5	()	100.0%	(-)
	小 売 業	34		11.4%	(20.0%)	58		17.1%	()	-24	()	-41.4%	(-)
	上記以外の商業	5		1.6%	()	5		1.5%	()		()		(-)
	計	49		16.2%	(20.0%)	68		20.1%	()	-19	()	-27.9%	(-)
通 信 業	9		2.9%	()	1		0.3%	()	8	()	800.0%	(-)	
保 健 衛 生 業	医 療 保 健 業	8		2.6%	()	12		3.5%	()	-4	()	-33.3%	(-)
	社会福祉施設	16		5.2%	()	25		7.4%	()	-9	()	-36.0%	(-)
	上記以外の保健衛生業				()				()		()	-	(-)
	計	24		7.8%	()	37		10.9%	()	-13	()	-35.1%	(-)
接 客 娯 楽 業	飲 食 店	10		3.2%	()	12		3.5%	()	-2	()	-16.7%	(-)
	ゴ ル フ 場				()	3		0.9%	()	-3	()	-100.0%	(-)
	上記以外の接客娯楽業	8		2.6%	()	3		0.9%	()	5	()	166.7%	(-)
	計	18		5.8%	()	18		5.3%	()		()		(-)
清 掃 ・ と 畜 業	ビルメンテナンス業	7		2.3%	()	3		0.9%	()	4	()	133.3%	(-)
	廃棄物処理業	9		2.9%	()	6		1.8%	()	3	()	50.0%	(-)
	上記以外の清掃・と畜業	3		1.0%	()				()	3	()	-	(-)
	計	19		6.2%	()	9		2.7%	()	10	()	111.1%	(-)
そ の 他 の 事 業	警 備 業	13		4.2%	()	1		0.3%	()	12	()	1200.0%	(-)
	上記以外のその他の事業	5		1.6%	()	11		3.2%	()	-6	()	-54.5%	(-)
	計	18		5.8%	()	12		3.5%	()	6	()	50.0%	(-)
金 融 広 告 業	1		0.3%	()				()	1	()	-	(-)	
映 画 演 劇 業				()				()		()	-	(-)	
教 育 研 究 業	3		1.0%	()	4		1.2%	()	-1	()	-25.0%	(-)	
官 公 署				()				()		()	-	(-)	
(陸 上 貨 物 運 送 業)	34		11.0%		47		13.9%		-13	()	75.0%	(-)	

注 第三次産業は通常、非工業的業種に運輸交通業、貨物取扱業を加えたものをいいますが、ここでは、非工業的業種の一業種(商業、通信業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、その他の事業、金融広告業、映画演劇業、教育研究業、官公署)を第三次産業と呼んでいます。